

町田市ごみ情報紙

ごみナクナーレ ごみ減量特集



40ℓの
燃やせるごみ

中を開けてみると…



ダンボール

雑誌

服

ダンボールや雑誌は、古紙（こし）の日に

いらなくなった服は、古着（ふるぎ）の日に



燃やせるごみで出すと、ただの灰に
古紙の日に出すと、再生紙へリサイクル

40ℓの燃やせるごみが20ℓになるように



2022年度に町田市の家庭から出された燃やせるごみの収集量は、62,802トン。燃やせるごみの中には、古紙の日や古着の日（資源ごみの日）に出せるダンボールや服などが、約5,370トン含まれています。ごみの減量のため、分別にご協力をお願いいたします。



第26号

発行日：2023年9月15日
発行：町田市
編集：環境資源部環境政策課
住所：町田市下小山田町3160
町田市バイオエネルギーセンター
電話：042-797-0530

燃やせないごみで出すと、ただのごみに

40ℓの燃やせないごみ



中を開けてみると...



植木鉢

コップ

お皿

お鍋

こちらは、リサイクル広場まちだで無料回収
境川クリーンセンター敷地内建物で月～土曜日に開催

詳細は3面に

リサイクル広場で出すと、ごみが資源に



市内12か所でも開催
詳しくは【リサイクル広場まちだ】で検索を



リサイクル広場HP

40ℓの燃やせないごみが20ℓになるように



2022年度に町田市から出された燃やせないごみの収集量は、6,810トン。燃やせないごみの中には、リサイクル広場で資源として回収している鍋などの家庭金物やガラス食器が約930トン含まれます。

リサイクル広場まちだ(常設)

月曜日から土曜日 午前9時30分から午後3時30分(祝日・年末年始を除く)

場所: 木曾東 2-1-1 境川クリーンセンター敷地内建物(入口を入れて右へお進みください)



リサイクル広場で ごみが資源に

回収した食器の無料配布も
1回の来所につき2点まで

植木鉢や皿はこちらへ



鍋はこちらのかごへ



かごへはご自身でお入れください

くるくるコーナー

紙容器の回収も



様々な種類の資源物を回収してリサイクル

新しく回収始めました!
令和5年4月1日より

※リサイクル広場・真光寺およびリサイクル広場・根岸では回収していません。

使い捨てコンタクトレンズケース

購入場所やメーカーは問いません。回収したケースは、再資源化され、様々なリサイクル品(プランター、生活用品ボトルなど)に生まれ変わります。

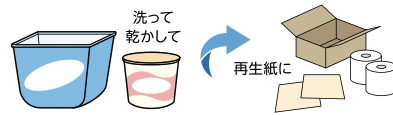


持ち込みません

コンタクトレンズ、アルミシール、外箱(回収しません)

紙容器

マークのあるもので、きれいに洗ってあるもの、内側にアルミが着いているものも可



持ち込みません

汚れているもの、発泡素材が吹き付けられているもの(燃やせるごみ)

陶磁器・ガラス食器

食器類・植木鉢等で、割れているもの、欠けているものも可

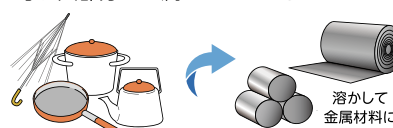


持ち込みません

レンガ、板ガラス、鏡、汚れているもの(燃やせないごみ)

家庭金物

台所用品、大工道具は、取っ手や柄付きのもの等、大部分が金属でできているもの



持ち込みません

ゴミ袋に入らないもの(粗大ごみ)

廃食用油

サラダ油等の食用油で、揚げカスの混入、賞味期限切れ、酸化しているものも可



持ち込みません

機械油等の食用油以外の油、ドロドロに固まった油(布等にしみこませて燃やせるごみ)

洗剤の計量スプーン

プラスチック製のもの

ペットボトルのふた 飲料用のもの

パン袋の留め具 プラスチック製のもの



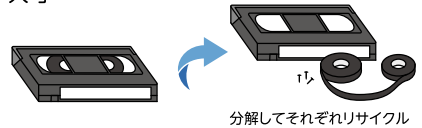
持ち込みません

汚れているもの、柔らかいプラスチックのスプーン

汚れているもの、醤油等調味料のふた
野菜袋等の留め具(燃やせるごみ(一部地域を除く))

ビデオテープ

VHS、ベータ、8ミリ等で、ケース、ラベルの混入可

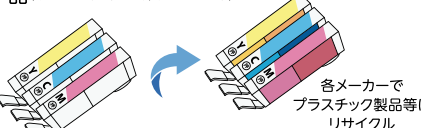


持ち込みません

カセットテープ、CD、MD、DVD、BD等(燃やせないごみ)

インクカートリッジ

ブラザー・キャノン・エプソン・日本HPの純正品(インクカートリッジ集積プロジェクト)



持ち込みません

左記4社以外のインクカートリッジ(燃やせないごみ)

小型家電

携帯電話

30センチ×15センチの投入口に入る小さい家電製品



持ち込みません

投入口に入らないもの(燃やせないごみ又は粗大ごみ)

パソコン(宅配便回収)



1回の来所につき、最大10kgまで持ち込みできます。市民の家庭ごみに限ります。

リサイクル広場では資源化できる回収品目の拡大を目指します。2023年9月1日からは、使用済みのプラスチック製筆記具類(ペンなど)の回収を新たに開始しています。

問い合わせ先 042-797-0530 環境政策課 3R 推進係

燃やせないごみの指定収集袋に入れなくても、無料で回収

フードドライブに参加して食品ロス削減！

問い合わせ先
環境政策課ごみ政策係
☎ 042・724・4379

フードドライブとは、家庭や会社で余っている食品を集めて、食品を必要としている世帯に届ける活動のことです。

皆さんから受け取った食品は、フードバンクまちだ(町田市社会福祉協議会)に集まり、生活困窮者を支援する行政関係機関や子ども食堂等へ提供され、食品を必要とする世帯へと有効活用されています。

フードドライブへの参加は、未使用のまま食品が捨てられてしまう「食品ロス」の削減にもつながります。

食品の受け取りを環境政策課(市庁舎7階)で開始しました。賞味期限が2ヵ月以上あるものを受け付けています。受け取り条件等の詳細は市HPをご覧ください。



フードドライブ 食品ロス削減推進計画

- 食品ロスをより一層減らすため、市では「町田市食品ロス削減推進計画」を策定しました。
- 市は、これまで推進してきた食品ロス削減の啓発の強化に加え、2025年度までにフードドライブの拡大やフードシェアリングサービスの開始、食品リサイクル施設の活用に取り組みます。

民間事業者のご協力により災害時の廃棄物処理体制を強化しています！

問い合わせ先
環境政策課ごみ政策係
☎ 042・724・4379

市は、災害時に大量に発生する災害廃棄物を迅速に処理するために、民間事業者と災害時における災害廃棄物処理等に関する協定を締結しています。市内で災害が発生し、多量の災害ごみ(被災によって出たごみ)が発生した場合に、29社の協定締結先事業者へ災害廃棄物処理等の協力を要請し、市民の生活環境の保全と地域の早期復興を図ります。

災害によって壊れた家具や家電などの災害廃棄物が道路や空き地に出されてしまうと、悪臭や早期復興の妨げとなります。

災害廃棄物は燃やせるごみなどの日常生活で出るごみとは分けて、市が設置した仮置場に出していただきますよう、ご理解、ご協力をお願いいたします。



災害時の災害廃棄物処理の様子

協定締結事業者一覧

- (一財)まちだエコライフ推進公社
- (株)ゼロ・システムズ
- ミナト産業(株)
- (株)タケエイグリーンリサイクル
- 内藤産業(株)
- (株)加藤商事
- (株)三凌商事
- (株)ギオン
- (株)遠藤商会
- (株)町田緑地開発
- (株)アクト・エア
- ティーエスエンパイロ(株)
- 都市環境サービス(株)
- 合同資源サービス(株)
- (株)大島商事
- (株)古畑総合建装
- 太誠産業(株)
- (有)アグリゲイトガーデン
- (有)小林サービス
- (株)アルファ・プランニング
- (株)瑞輝
- (株)トス・インターナショナル
- (有)武田商店
- (株)調布清掃
- (有)アスリート
- 加藤商事(株)
- (株)ダストソリューション
- (株)町田清掃社
- (株)完山金属

まちだ3R賞とは

事業系一般廃棄物の減量や適正排出等に積極的かつ組織的に工夫を凝らし取り組んでいる事業所を表彰します。

町田市内の事業所(少量排出事業者は除く)が対象です。

日頃から各事業者の皆様が取り組んでいただいているごみ減量、3Rに関する取り組みを幅広く市民へPRする良いチャンスです！

まちだ3R賞
の
申請
を
受けつけて
います！

まちだ3R賞の申請条件

- 「廃棄物の減量及び再利用に関する計画書」を提出している(大規模事業所のみ)
- 「廃棄物管理責任者選任届・変更届」を提出している(大規模事業所のみ)

以下のいずれかを満たしている

- 過去2年間のごみ排出量が前年度比より減少している
- 過去2年間の資源化量または資源化率が前年度比より上昇している

2023年度 応募方法

所定の申請書に必要事項を記載し、2023年11月30日(木)必着でメールまたは郵送で環境政策課3R推進係までご提出ください。

E-mail mcity3760@city.machida.tokyo.jp

郵送先 〒194-0202 町田市下小山田町 3160 町田市バイオエネルギーセンター



まちだ3R賞の申請書はこちらから



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

ごみナクナレは、環境に配慮した紙とインクを使用しています。

さんあーる

お問い合わせは環境政策課3R推進係 ☎ 042-797-0530